

早水組が導入 安全を祈願

アスファルト
ファイニッシャー

【網走】早水組（本社・網走）は11日、同社でアスファルトファイニッシャー

ヤーの納車式を開き、関係者が安全を祈願した。写真。



同社が保有しているアスファルトファイニッシャーは1996年に購入。20年が経過し、故障によ

る作業効率の低下や排ガス規制のクリアなどから住友建機の「HA60W-8」導入を決めた。

神事では、早水誠社長や社員らが神前に玉串をささげ、工事の安全を願った。

早水社長は「われわれの仕事は地域になじみのない仕事だが、きれいな道路を造り、道路を走った市民の方に走りやすい道路になったと思ってもらうことが真の建設業。自らの安全を守りながら機械の能力を発揮して」と話していた。